

## 78回生サイバー講習会

令和5年6月15日

1年生を対象としたサイバー講演会を実施しました。今回は一般財団法人インターネット協会インターネットアドバイザーの竹内義博氏に講演をお願いしました。

インターネットは、多様で豊かな生活をするうえで無くてはならない手段となっていますが、一方でその扱い方によっては、いつの間にか加害者になっていたり、個人情報が拡散して甚大な被害を受けたていたり、危険との隣り合わせの存在です。今回はインターネットを安全に使用するために守らなければならない事や実は違法となる行為など、いろいろな事例を紹介していただきながら、生徒それぞれが扱い方を考える講演となりました。

特に、気軽にコミュニケーションが取れる SNS は、短い言葉で思いを伝えることの限界や正しく感情を伝えることの難しさから、相手を傷つけたり誤解を与えてしまい、たびたびトラブルが生じます。相手の顔を見ながら直接話せば、自分の思いが正確に伝わったかどうかは相手の表情でわかります。伝わっていないと感じられれば言い直しもできます。コミュニケーションは言葉以外に顔の表情や声の大きさなど、様々な情報のやり取りがあって成り立つものです。短い文章のみの限られた SNS でのやり取りでは、直接の対話以上にイメージーションを働かさなければなりません。そういうこともあって SNS は、手軽なコミュニケーションツールでありながら、使用するにはある程度の覚悟が必要とも思っています。一方で、私たちの生活になくてはならないツールにもなっています。それぞれがどう使えばいいのかを考え、伝える内容を見極めながら活用してもらいたいと思っています。

